

Der europäische Blick auf Japan III

西洋人の日本観Ⅲ

OAG ドイツ東洋文化研究協会の業績

2009.3.10.tue - 3.29.sun

奈良県立図書館2階エントランスホール

主催：奈良県立図書館／社団法人OAGドイツ東洋文化研究協会
後援：ドイツ連邦共和国総領事館

開館時間：午前9時～午後8時／休館日：毎週月曜日／入場無料

記念講演

日 時：3月22日(日)14:00～16:00

演題：「OAGの歴史と在日ドイツ人の日本観」

講演者：サーラ・スヴェン (Sven Saaler) 上智大学国際教養学部准教授

会 場：1階交流ホール 定員200名(先着順)、無料、日本語による講演

申込方法：往復ハガキ、FAX、メールまたは来館申込可(2Fカウンター)○郵便番号・住所○氏名○連絡先電話(FAX)番号
を記入し、「西洋人記念講演会申込み」と必ず明記。 申込専用アドレス：koen@library.pref.nara.jp

お問い合わせ：奈良県立図書館
〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地
TEL: 0742-34-2111(代表) / FAX: 0742-34-2777
<http://www.library.pref.nara.jp>

関西から

文化力
POWER OF
CULTURE

奈良県立図書館
Nara Prefectural Library
& Information Center

OAG

ドイツ東洋文化研究協会

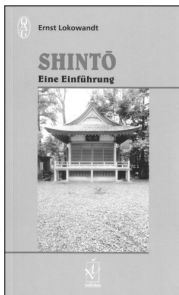
1873年3月22日71人の
在日ドイツ人により、当時まだあまり
知られていなかった日本を研究し、日本に関する
知識を広める目的で、OAGドイツ東洋文化研究協会は設
立されました。OAGはドイツ語圏における日本研究の先駆的役
割を果たし、カール・フロレンツをはじめ多くのドイツ人学者が
OAGにおいて論文を発表しました。OAGの歴史はまさに日本におけるド
イツ人の歴史であり、OAGの出版物の中からドイツ人がどのように日本を見
ていたかをうかがい知ることができます。今回の展示会では明治初期からの出版
物と歴史を通してOAGの日独の知的、文化的交流に果たした役割を明らかにする
とともに、ドイツ人の日本観を紹介します。

西洋人の日本観Ⅲ

Am 22. März 1873 gründeten 71 in Japan lebende Deutsche die Deutsche Gesellschaft für Natur- und Völkerkunde Ostasiens (OAG) mit dem Ziel, Wissen über Japan und seine Nachbarländer zu vertiefen und zu vermehren. Bald wurde die OAG zu einer der bedeutendsten Organisationen, die sich mit Japan beschäftigten, und führende Japanforscher wie Karl Florenz publizierten Aufsätze und Monographien in der OAG. Die Geschichte der OAG ist zugleich auch die Geschichte der Deutschen in Japan und Geschichte des deutsch-japanischen Austauschs. Was die Deutschen damals und bis heute an diesem Land fasziniert, das findet sich in den OAG-Publikationen.



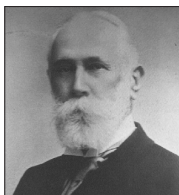
Die japanische Nationalhymne
エッケルトは海軍省の要
請で日本国歌を編曲した。



Ernst Lokowandt:
Shinto. Eine Einführung.
エルンスト・ロコバント著:
神道入門



Peter Pantzer / Sven Saaler:
Japanische Impressionen
eines Kaiserlichen Gesandten.
Karl von Eisendecher im
Japan der Meiji-Zeit.
ペーター・パンツァー、スベン・
サーラ著: 明治初期の日本
アイゼンデッヒャー公使の
写真帖より



Der erste Vorsitzende der
OAG, Max von Brandt
「OAG初代会長
マックス・フォン・ブランド」

記念講演会

演題: 「OAGの歴史と在日ドイツ人の日本観」

日 時: 3月22日(日) 14:00~16:00

会 場: 1階交流ホール 定員200名(先着順) 無料、日本語による講演

申込先: 奈良県立図書情報館「西洋人の日本観」担当

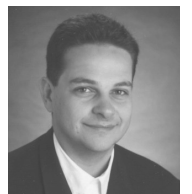
申込方法: 往復ハガキ、FAX、メールまたは来館申込可(2Fカウンター)

①郵便番号・住所②氏名③連絡先電話(FAX)番号を記入し、
「西洋人記念講演会申込み」と必ず明記。

申込専用アドレス: koen@library.pref.nara.jp

講演者: サーラ・スヴェン (Sven Saaler)

上智大学国際教養学部准教授(日本近現代史)。1968年ドイツ生まれ。マインツ大学、ケルン大学、ボン大学で歴史学、政治学を学び、計4年間金沢大学での留学を経て、1999年ボン大学文学部日本研究科博士号取得。マインツ大学日本研究センター講師、ドイツ-日本研究所人文科学研究部部長、東京大学大学院総合文化研究科・教養学部准教授を経て、2008年10月より現職。主著には『大正デモクラシーと陸軍』(独文、1999年)、『Politics, Memory and Public Opinion (日本における歴史記憶、歴史認識と政治)』(英文、2005年)、共編著に『近現代日本史に於けるアジア主義』(英文、2007年)、『明治初期の日本-ドイツ外交官アイゼンデッヒャー公使の写真帖より』(和独文、2007年)、『近現代日本における歴史記憶の諸相』(英文、2008)など、論文多数がある。



奈良県立図書情報館

お問い合わせ

奈良県立図書情報館 〒630-8135 奈良市大安寺西1丁目1000番地
TEL: 0742-34-2111(代表) <http://www.library.pref.nara.jp>



ドイツ東洋文化研究協会

〒107-0052 東京都港区赤坂7-5-56 ドイツ文化会館
Tel 03-3582-7743 <http://www.oag.jp/>



【交通アクセス】

- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停(8番のりば)から「県立図書情報館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約20分。
- JR奈良駅より
奈良交通バス停(10番のりば)から「県立図書情報館行き(22系統)」に乗りし、終点。所要時間約15分。
- 近鉄新大宮駅より
駅南口/バス停から「四条大路南町行き(8系統)」に乗りし、県立図書情報館西口下車、徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号線の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。約700メートル先の左手側です。駐車スペース:普通車311台。